

東
山
会 会

東 山 会 関 西 支 部 便 り

平成 2 1 年 (2 0 0 9 年) 度

東
山
会 会



平成 2 0 年度支部総会写真
(写真の参加者氏名は裏面に記載)

名古屋大学工学部機械系学科同窓会

東山会関西支部



深谷	市川	荻原	和田	青山	山田	川本	前田	鷺田	若山
修	徹	稔蔵	滋憲	信英	晃	利治	芳郎	俊司	吉兼
	白井	白木	藤田	関東支部支部長	名古屋大学大学院	安田	川地	川口	清水
	良明	博明	訓弘	教授 成瀬一郎	氏	幸伸	秀和	啓造	義一
						東山会会長			

目 次

	(頁)
1. 雑感	1
支部長 安田 幸伸 (昭和39年卒)	
2. 第46回東山会関西支部総会講演録 (H20年11月22日)	2
テーマ:「大学の近況」	
名大大学院工学研究科教授 成瀬 一郎氏 (東山会本部来賓)	
3. 第46回東山会関西支部総会講演概要 (H20年11月22日)	5
テーマ:環境と電気自動車 (EV、HEV)	
パナソニックEVエネルギー(株)元社長 太田 璋氏	
4. (会員寄稿) 九寨溝、黄龍と中国人	10
市川 徹 (S41年卒)	
5. 平成20年度東山会関西支部総会報告	13
幹事 和田 滋憲 (昭和43年卒)	
6. 同好会報告	17
(1)「囲碁の集い」報告	
碁碁担当幹事 古沢 裕 (昭和32年卒)	
記:臨時代理 深谷 修 (昭和34年卒)	
(2)ゴルフ同好会報告	
ゴルフ担当幹事 市川 徹 (昭和43年卒)	
7. 平成19年度東山会関西支部会計並びに監査報告	19
会計幹事 山田 晃 (昭和33年卒)	
会計監査 和田 滋憲 (昭和43年卒)	
8. 編集後記	20
9. 平成20年度 東山会関西支部役員名簿	21

1 . 雑感

支部長 安田 幸伸（昭和 39 年卒）



国立大学法人化以降、名古屋大学総長として、大学の経営、更には全学同窓会、各支部の設立、各海外同窓会支部の設立、ホームカミングディの設定 等々に尽力頂いた平野総長が任期満了、今年濱口総長へと交替しました。平野前総長には、エポックメイキングなこの時期、大変な御苦勞をおかけし、この紙上を借りまして心より感謝申し上げます。

5月16日、東山会関東支部総会に出席させて頂きました。東山会会員が中部地区を除いて多い関東、関西支部が地域を越え横への連携をはかりながら互いに刺激しながら活動していけたら、という事で支部長藤田様より総会への出席、お誘いでようやく今年実現しました。総会には、全学同窓会の豊田会長、機械系学科の数名の教授、東山会会員で他の大学で教授をされている数名を含めて80名近い参加でした。参加者の特徴として余り年齢層が片寄らず、30代後半の若い人から、かなり年配の人まで幅広い年齢の会員の参加でした。若い人に「どんな経緯で参加しましたか？」とお聞きしたところ、支部総会の案内書を見ていたところ、お世話になった研究室の先生が講演者として名前があったので、懐かしさと日頃の御無沙汰のおわびとで出席、その縁でその後参加しているとの事。同期生、あるいは研究室での先生、先輩との人間関係が、同窓会活動の大きな要因であると再認識しました。

自主自立経営を目指す大学が、今後色々な大学と同窓会との結びつき強化のための施策を打ち、縦横の連携を密にしてくると思います。こうした背景のもとで東山会関西支部も他の支部の活動を参考にし、お互いの連携をはかりながら親睦を通じて活動の展開を継続していきますので、会員の皆様宜しくご協力をお願いします。

2. 第46回東山会関西支部総会講演概要（H20年11月22日）

テーマ：「大学の近況について」

名古屋大学大学院工学研究科
機械理工学専攻 教授 成瀬 一郎氏



関西支部の総会にお招きいただき厚く御礼申し上げます。名古屋大学と機械系教室の近況をお話したいと思います。

（ノーベル賞受賞）

まず、名古屋大学の最近の話題ですが、ご承知のとおり理学部出身の小林誠先生と益川敏英先生がノーベル物理学賞を「CP 対称性の破れの起源の発見」という素粒子分野の研究で受賞されました。色々な新聞報道を読みますと28歳とか33歳の論文が評価されたということです。学生さんや若い先生方の今まさに研究しているものが40年、50年後に評価されるということで、結構若い方々には良い励みになるのではないかと考えています。ただし、生きていないと受賞できないようですね。長生きしないとダメです。

もう一方、名大理学部で博士の学位を取得され、助教授として研究に従事された下村脩先生がノーベル化学賞を受賞されました。若い時、くらげの発光体がどんな物質であるかという疑問を持たれ、それを精製・抽出し粉にするという研究をされました。多分、先生の研究時代には、将来、これが何の役に立つかを想定して研究をされたのではないと思います。DNAは遺伝子ですが、この発光物質を添加するとあるところで発光し、DNAの構造が分かりやすくなります。これがバイオテクノロジー或いは生命科学の研究に大きく貢献したことが受賞の理由です。

いずれにしてもノーベル賞というすばらしい賞を名大に関係された方々が受賞されたということは、私どもを含め若い先生や学生さんに大いに励みになったと考えています。

（豊田講堂改装成る）

もう一つ大きな話題ですが、豊田講堂が改装されました。平成20年2月2日竣工式典が開催されました。実は付属高校の卒業式の方が早かったようです

が、竣工してすぐに使うのは名大関係の行事が良いだろうと、急遽ホームカミングデイが竣工記念行事として開催されたという逸話がありました。来られた方はすぐお分かりになりますが、外装は変わっていないようです。しかし、内装が一新され、色々な施設がリニューアルされたということです。トヨタ自動車さんから相当の寄付があったと聞いています。竣工式典当日は2500人が参加され平野総長が開会の挨拶をされました。平野総長は今年（2008年）度で任期満了です。先般、総長選挙があり濱口医学研究所科長が次期総長に決まりました。

（グローバルCOE採択される）

次に機械系教室の話題をお話いたします。

まず大きな喜ばしいニュースは平成20年度G-COE(Global Center of Excellence)に名大機械系の「マイクロ・ナノシステム教育研究拠点」の申請が文部科学省で採択されました。G-COEとは世界最高水準の研究基盤のもとで人材育成を図るため、国が国際的に卓越した研究拠点の形成を重点的に支援し、国際競争力のある大学作りを推進するという事業です。このプログラムは幾つかある分野別採用拠点の中でも重点配分拠点として特別に選定されました。

名大の「マイクロ・ナノメカトロニクス教育研究拠点」について少し内容をご説明します。研究より教育・人材育成に重点を置き、主として博士課程の後期の学生さんを未踏分野の国際的なリーダーに養成していこうとしています。世界最高水準のマイクロ・ナノメカトロニクス研究ですが、機械工学に突出せず、学際領域・融合領域で名大の材料、医学など他分野と共同でマイクロ・ナノメカトロニクスをキーにして、新しい分野へ進んでいくというのがプログラムの内容です。グローバルということでは海外の大学とも連携を密にいたします。特に米国のUCLAとは強い連携を行っております。UCLAとはマイクロナノとバイオテクノロジーの研究教育連携協定を結んでおります。

このプログラムの特徴ですが第1は系統的な教育プログラムを準備いたしております。第2は先輩方が培ってきた日本の文化、技術、その歴史をしっかりと勉強し国際力をつけることであり、この新規性が高く評価されたようであります。つぎに、外国へ武者修行に行かせます。UCLAの例ではドクターコースの学生として1年間派遣しますが、それで単位が認められます。第3は学生に自分でプロジェクトを計画させ、実際のリーダーシップを養成するというものであります。

実は私も特徴2の国際力の講義で、“技術史”について講義をします。例えば金箔ですが、携帯電話には金箔が入っています。その技術は金沢の金をたたく技術が活かされています。学生には自分の研究の歴史を調べ、将来に役立てて欲しいと期待しております。新技術を開発するためには、その起源や発展の歴史を勉

強しないと進むべきベクトルを見つけることが困難になるという理由から当該講義を実施しています。現在は過去の歴史の積分の結果であり、その歴史をきちっと勉強することにより未来を想定できる、そんな講義をしています。

(機械系教室人事)

前回の総会 (H19) 以降での機械系教室の人事ですが、新しく赴任された教授は材料強度・評価学の巨陽教授、安全知能学の山田陽滋教授ならびに高温エネルギー変換工学の小職であります。その他、高温エネルギー変換工学の義家亮准教授、安全知能学の原進助教も着任されています。

(成瀬教授の研究紹介)

この機会に私の研究グループ (高温エネルギー変換工学) につきまして少し説明をさせていただきます。私はエネルギー屋でして温暖化の元凶と言われている石炭を効率よく燃やし電気を作る、そんな研究をしております。水銀は過去、水俣病など日本としては非常に悲しい公害問題を引き起こした環境汚染物質ですが、実は再度、水銀が地域の問題でなくグローバルな環境問題になっています。例えば五大湖のある湖の魚は食べられません。石炭燃焼から出た水銀が沈着し、食物連鎖で魚に蓄積してしまい食べられないわけです。これが実際に起こっています。そういうことでエネルギーをいかに効率よく変換するということと同時に、環境を汚染してはならないということで、新しい高温エネルギー変換という研究をさせていただきます。詳細は HP に掲載いたしておりますので、是非ご覧ください。

今後も東山会関西支部の活発な活動を祈念いたすとともに、機械系教室としては優秀な人材を育成すべく努力いたしますので、変わらぬ御指導・御鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

ご清聴ありがとうございました。

第 46 回東山会関西支部総会講演概要（H20 年 11 月 22 日）

テーマ：環境と電気自動車（EV、HEV）

パナソニック EV エナジー(株)元社長 太田 璋 氏

今日は私が EV(電気自動車)、HEV(ハイブリッド車)で、動力源として搭載される電池の開発を通じ、感じたことを含めてお話させていただきます。

1. 最近も、思い出していること

今年（2008 年）の 8 月下旬にアラスカのグレイシャーベイの氷河ツアーに行きました。バンクーバー空港でバス待ちの時、次々に来るタクシーの大体 2 割がプリウスなんです。本当に普及したとの感を強く持ち、電池が故障も無く走っていることを喜んでいました。

私はハイブリッドが発売されて間もない時（1998 年）から事業にたずさわってきました。1998 年ごろ、欧米のいろんな自動車メーカーさんを訪問して HEV 用電池の話をしました。当時、燃料電池車が究極のエコカーと言われ、HEV(ハイブリッド車)は中途半端でものにならない、ビッグ 3 の中には「ミスター太田、ガソリンはコカコーラより安い。そんなものでビジネスはできない。」という話でした。

原油価格は第 4 次中東戦争後、中東諸国の石油価格戦略で大きく変動することになりました。米国が 9.11 の報復でイラクに戦争をしかけた 2004 年以降、原油価格の高騰がおこり、それとともに HEV の販売台数が急激に上がりました。原油価格の影響は大きかったと思います。

EV（電気自動車）についてですが、日本では 1960 年代の厳しい大気汚染に対し、その解決策として EV が国家プロジェクトとして行われましたが、EV の特性、インフラ、価格の課題が大きく、一方、3 元触媒による排気ガス対策技術が進み、EV は主流になりませんでした。その後、1990 年に米国カリフォルニアでは大気汚染対策として、1998 年から車の販売会社に対し台数で 2%の ZEV（ゼロエミッション車）販売の義務を課すことを発表しました。これを機に、EV 開発が再燃し、新しいモータ、電池が採用され、ガソリン車と遜色の無い EV が生まれましたが、価格、1 充電走行距離などの課題があり、実用化には到りませんでした。同時期に究極の電池と言われた燃料電池が激しく開発されていましたが、当時、私は燃料電池車の商品化は使用する触媒の資源的な制約から無理だと思っていました。

原油価格は今年 7 月に 145.29 ドル/バレルまで上昇しました。昨日（11 月 21 日）

は 50 ドル以下です。私はエネルギー関係の仕事をしていて、食料とエネルギーは生活のファンダメンタルズであり、これで大儲けするとは基本的になっていないという考えを持っています。

2．地球規模環境問題と自動車

地球環境問題は普通、オゾン層の破壊や地球の温暖化など 8 種類が挙げられていますが、自動車はそのうち地球温暖化と酸性雨に大きく関係します。地球温暖化では北極の氷の縮小、南極の大規模融雪現象、それに伴い将来、水没する国、地域があると言われていています。他方、水は世界的に不足が予測され、この問題への資源投入も必要かと思えます。

米国と中国の両国で世界の CO2 排出量の 4 割を占めますが、今年の洞爺湖サミットでは 2050 年に温暖化ガスの半減が唯一合意されただけです。最近のデータでは CO2 の排出量は炭素換算で年間 63 億トンくらいです。世界人口は 63 億ですが、人が増え、活動すればするほど CO2 の排出量は増えます。この辺りがエネルギー問題を考える上で重要です。大気中の CO2 濃度は 20 世紀に入り急速に上昇しています。現状の採掘法では石油の寿命はあと 41 年とされており、石炭も 200 年程度で非常に短期間で地下資源を使い切るとというのが現状です。

世界の自動車生産台数は 2007 年で 7300 万台（内、日本 1260 万台）、保有総数は約 9 億 3 千万台（同 7600 万台）です。ここから大量の CO2 が出ているのが実態です。

3．排気ガス規制と燃費規制の現状

車からは NOx、SOx、PM（黒煙粒子）などの大気汚染物質が出ますが、日本では自動車 NOx・PM 法での規制、欧米でも各種規制がありますが、触媒やエンジンの改良等で排出は非常に少なくなっております。以降 CO2 にかなり絞ってお話いたします。

米国では Tier 規制と呼ぶ排ガス規制を EPA(環境保護局)が行い、DOT（米運輸省）と NHTSA（米国土交通局）が CAFE（Cooperated Average Efficiency）と呼ぶメーカー別全販売車両の平均燃費の規制を行っています。CAFE ではトラックと乗用車に分け、今後、平均燃費を段階的に厳しくしていきます。この規制で CO2 排出はかなり改善されると思います。日本車は小さい車が主なんでしょう、良い成績です。また、カリフォルニア州では独自に LEV 規制（自動車排ガス規制）をしています。LEV 規制は現在、10%の ZEV（ゼロエミッション車）の導入を義務付けています。1990 年に制定され、紆余曲折はありますが米国の環境問題対応をリードしているのはカリフォルニア州ということです。

一方、欧州ではいろいろガイドラインが出ています。そのうち欧州会議は 2008 年 1 月に CO2 排出量に応じ車両購入時の奨励金・追徴金を設定しました。一部の国は早期に実施しています。欧州は一生懸命取り組むと思います。先進国では運輸部門の CO2 排出量が約 20%ですが、うち乗用車で 12%を占めます。ディーゼル車は効率が良いの

で、欧州は当面、ディーゼル車を普及させる方向で動きますが、それ以降にハイブリッド車に移行するのではないかと考えています。

日本は95年度に最も燃費の優れた車を基準にしたトップランナー方式で2010年目標を設定しましたが、2005年に全目標をクリアしました。今は新たな2010年目標に向かって進んでいます。

中国は空車重量ごとに最低燃費規制を設け、規制基準を徐々に上げていく方向です。

4. 現実解としての環境対応 HEV

電気自動車の可能性

電池の性能向上、充電スタンド整備などの条件が進まずなかなか市場に出てこないんですが、経済原則に合い、インフラシステムが整備されれば地域コミュニティで使うような小さな車で普及するだろうと思います。

燃料電池車と問題点

燃料電池車は1990年代から2000年初めくらいまでは究極のエコカーといわれました。燃料電池は-極に燃料の水素、+極に空気中の酸素を使い、作動原理は水の電気分解の逆と言われています。特徴は発電効率が高く、排熱まで利用すると総合効率が非常に高い、排気に有害物質がない、燃料の水素は色々なものから得られる、騒音・振動が殆ど無い等々です。使う電解質等の種類で4種類に分類されます。用途は携帯電話、家庭用自家発電、自動車から電力会社の発電まで非常に幅広く、日本でも開発や実用化が進められています。燃料電池車は高圧水素タンクを搭載するものが主流ですが、現時点では走行距離当たりの燃料コストがガソリン車より高いという試算があります。車の製造コストですが、2003年に日本のメーカーで1台1億円以上とも言われ、現在は大分安くなったと思いますが低価格化が主要課題です。また、氷点下での停止中、電池からの発生水が凍結するという問題がありましたが解決されてきたようです。燃料の水素ステーションの整備も必要です。

太陽電池でEV走行はできるか

家庭屋根の太陽電池は普通3kWです。車を1トン程度と軽量化した場合、加速度0.1G、60km時点に必要な動力は16.4kWくらいと計算できます。太陽電池のみのEV実用化は無理なようです。

いろいろなエコカー、HEVと今後の見通し

エコカー、HEVには次のような種類があります。

エコカーとして

- a. アイドリングストップ (Idl.S): 交差点停止でエンジン停止
- b. Idl.S + 回生ブレーキ (回生B): 制動時にエネルギー回収、エアコン等の動力停止時にエンジン停止

HEVとして

c.Idl.S + 回生 B + 電気モータアシスト(MA) (ホンダの場合)

d.Idl.S + 回生 B + MA + モータのみ走行可能:(トヨタの場合)

以上は電池の充放電は走行中に行います。これに対しプラグインハイブリッドと言うのがありまして、家庭用交流電気が目いっぱい充電し走り、電池の容量が半分くらいになるとハイブリッド走行に切り替えます。高価な電池を搭載しますので、価格が上がってものになるのかなぁと思っていましたが、今、米国や日本で大変注目を受けています。

一つの参考数値ですが、Idl.S で大体 10 数%燃費が良くなります。回生ブレーキは制動時にエネルギーを回収し、加速時にそれを利用します。電気モータアシストによってエンジンが効率の良い回転数のところで運転が可能で、この面でも効率を向上できます。制動エネルギーの回生・再利用、エンジン単体の効率向上、停車時のエンジン停止などで燃費の大幅向上がハイブリッドの大きな特長です。

HEV は累計でトヨタさんが約 170 万台、ホンダさんも入れて 200 万台くらいあると思います。パナソニック EV エナジーで現在、年間生産能力は 70 万台くらいの実力だと思いましたが、将来は数 100 万台となると思われ、トヨタさんは HEV に本腰を入れて普及を図っていると感じられます。

5 . 次世代電池開発に対する日本の施策

今後の自動車用電池の性能目標ですが、現在実用化されている電池に比べエネルギー密度、出力密度とも大幅に高める技術開発が進められています。経産省は大学と共同で 06 年に HEV 等の普及に向け、2015 年にエネルギー密度を 1.5 倍、コストを 1/7 とする電池を実現すべきとの提言書を発表しました。これが 07 年から NEDO プロジェクトとしてチャレンジャブルで夢のような目標に向け動いています。コスト目標は 15 年に 1/7、3 万円/kW、20 年には 2 万円/kW となっています。これが実現すれば 30 年には EV がどんどん走るようになると思います。燃料電池車も高い開発目標に向け進められていますが、燃料電池に用いられる白金触媒の資源的な制約の課題が大きく、白金代替材料や減量の開発研究が進んでいます。

日本は次世代電池の開発を重要な産業政策としての中心に据え進めています。米国も韓国も欧州も中国も頑張っています。よくセンセーショナルに“電池を制するものは何かを制す”と言う記事が山のように出ています。松下電池の過去の開発実績例ですが、1990 年から 2005 年の 15 年間でリチウムイオン電池はエネルギー密度を 5.2 倍まで向上させています。しかし、エネルギー密度を無理して上げると火を噴く可能性も高くなり、安全性向上など難しい問題も出てきます。

6 . 今後の環境車、電池は？ (私見)

今後の環境車のメインは当面、HEV と言われますが私もそう思います。そして EV が部分的に入ってきます。電池容量が増加すればプラグイン HEV の時代を経て、EV

へ移行すると思います。ここでキーテクノロジーは電気です。一次エネルギーとしては今後も石炭がメインですが、石油系は 40 年くらいで無くなりますから、原発のウエートを上げるべきだと思っています。しかし、ウランも非常に偏在した資源ではありますが。

次世代電池はやはりリチウムイオン電池系だろうと思います。安全・高出力・高エネルギー密度で低コストなリチウムイオン電池開発となります。いろいろな極材料や電解液で、現時点で考えられるものは殆どやりましたが難しい技術開発テーマです。国家プロジェクトの成果に期待しますが、国は産業政策として“国立の電池研究所”くらい作るべきだと私は思っています。

貴重な時間を借りましてざっくばらんにお話をいたしました。ご清聴ありがとうございました。

4 .(会員寄稿)

九寨溝、黄龍と中国人

市川 徹 (S41 年卒)

中国人が一生に一度は行きたいという桃源郷 四川省 九寨溝、黄龍へ 今年6月3日から5泊6日で行ってきました。そのご紹介とともに、私の中国人観というのを記し 中国人に対するイメージを少しでも良くすることに役立てたらと思います。

関西空港から大連経由で 成都空港へ。翌日 標高500mの成都から 300km北方 標高3500mの九寨黄龍空港へ。中国にもこんなに空気の澄んだところがあるのかと、雪山の美しさに感動。添乗員から酸素缶が支給されバスで4000mの峠を越えて黄龍へ。しゃくなげの咲く山道を抜けると 鍾乳石で仕切られた棚田状のところにコバルトブルーの水をたたえた五彩池(左写真)に着きます。ここから4kmにわたり黄色い龍が横たわっているような溪谷美の世界を散策します。新緑と高山植物の美しい時期でありましたが、秋(10月15日頃)の紅葉がベストシーズンと言われています。

黄龍から バスで130km、九つのチベット族の村がある溪谷 九寨溝へ(右写真)。



今は5つ星ホテルもある一大リゾートとなっています。30kmにわたり エメラルドグリーンに輝く 無数の湖沼のある溪谷をバスで移動しながら散策します。詳しくはガイドブックを見ていただくとして、一言でいうと上高地の数倍のスケールとバリエーションのある世界自然遺産となりましょうか？

5泊6日のパッキングツアーで 費用は添乗員、全食事付きで 出発日により異なりますが 10万~20万かかります。5年前に九寨黄龍空港ができて 速く、安

く行けるようになりました。

中国には 万里の長城、紫禁城、兵馬俑 等々たくさんの世界文化遺産がありますが 自然遺産もすごい！と実感できました。

中国旅行は 近くて安くて食事も美味しく大好きなのですが、「中国人のイメージが悪く 行かない」という方も少なくありません。サポーターのマナーの悪さ、毒ギョーザ事件、天然ガス田の問題、チベット問題、ウイグル問題、コピー商品、軍備増強 等々 イメージダウンの内容に枚挙の暇がないほどです。

10年ほどの間に 出張で数十回 北京、大連、上海、重慶、アモイ、広州、海南 等 訪問しましたが 「エッ？アッ？ナニ？？トホホ！」と声をあげたくなるようなことが何回もありました。なぜそうなのか？背景にあるものがわかると、やむをえないな、もう少し待ちましようということになります。ビジネスではワイロの世界がありますが、発覚すると死刑まであり 以前よりはかなり良くなってきていると思います。日本でも贈収賄で政治家、官僚が検挙されていますから中国のことばかり言えません。

中国人というのは 個人中心、自己中心的であります。自分の家はきれいにしているものの、玄関より一歩でたらどうでもよいというのが典型的な例です。問題の当事者のメンツが最重要で ほかのことは考えていません。エッ？ と思うことが概ね理解できるようになります。

飛行機搭乗前の安全検査では、他の国と違うのは100%ボデーチェックが入ります。小銭から眼鏡、ベルトまで トレーに全部出してもブザーを鳴らしボデーチェックがはいり くすぐったい思いをします。貧富の格差等 多くの国内問題をかかえていますから、特別な安全チェックもやむを得ません。

個人中心の国ですから、ナショナリズムは日本人のほうが強いと思います。中国の諸問題に対する 日本の報道が過剰に反応しているように思います。12億人のなかには いろんな人がいるわけで メディアの報道が どのくらいの人のかをいっているのか 見極める必要があります。以前 サッカーの試合で日本チームに対するブーイング行為がありましたが、最近 韓国と日本の試合では韓国へのブーイングが大きかったという報道がなされています。その原因が韓国と中国とのビジネス(キムチ)、歴史、国境の問題からだという報道でしたが、いずれも全体的な問題ではありません。

ビジネス上 日本人に対する偏見など一切 感じたことはありませんでした。欧米人よりも 歴史的にみて 生活文化、考え方、価値観 等においても共通面が多く、一番仲良くできる人たちだと思います。ただ南京だけは日本人であること

をかくしておいたほうがよいとされています。戦場となり 家族に 被害を受けた人たちがいるところだからです。広島、長崎の原爆に対する特別な感情はその他の地域に住む我々とは大きな差があるのと同じだと思います。

外国のなかで 近くて、安くて、食事のうまいところ 中国には 世界文化遺産、自然遺産がたくさんあります。百聞は一見にしかず。感動を通じて 中国人を理解してまいりましょう。たくさんの世界文化遺産をつくった人たちなのですから。

5.平成20年度(第46回)東山会関西支部総会議事録

幹事 和田 滋憲(昭和43年卒)

46回目関西支部総会は大阪駅北の大阪弥生会館で行われました。講演にはパナソニックEVエナジー元社長の太田璋氏をお招きしハイブリッド車、電気自動車に使用される電池を切り口にご講演いただきました(当支部報の講演録ご参照)。総会とその後の懇親会の概要は以下のとおりです。

- 1.開催日時 平成20年11月22日(土) 15時~19時10分
- 2.場所 大阪弥生会館 「愛宕」の間(講演会、支部総会)、「伊吹」の間(懇親会)
- 3.総会概要

(1)出席者

ご来賓 川地秀和 氏(東山会会長)
成瀬一郎 氏(名古屋大学大学院 教授:東山会本部)
藤田訓弘 氏(東山会関東支部支部長)
太田 璋 氏(パナソニックEVエナジー(株)元社長)
東山会関西支部会員 16名

(2)総会

講演会 15.00~16.35 (司会:荻原稔蔵 幹事 S43卒)
・「大学の近況」 成瀬一郎氏
・「環境と電気自動車(EV、HEV)」 太田 璋 氏
支部総会 16.35~17.10 (司会:白井良明 副支部長 S39卒)
懇親会 17.10~19.10 (司会:荻原稔蔵 幹事)

4.講演会

(1)講演1「大学の近況」

名古屋大学大学院教授 成瀬一郎氏(東山会本部)

講演の概要は H21年度支部便り 参照

(2)講演2「環境とEV(電気自動車:Electric Vehicle)」

パナソニックEVエナジー(株)元社長 太田璋氏

講演の概要は H21年度支部便り 参照

5.支部総会

(1)支部長挨拶

安田幸伸 支部長(S39年卒)

- ・本日のご来賓、総会出席者への謝辞
- ・太田璋氏講演内容(車載電池)の補足

- ・名大全学同窓会関西支部総会（H21.1.24）への支部会員の参加要請
- ・名大基金（目標 200 億円）に対する名大の約 500 企業への協力要請について
- ・若手会員動因等、今後の総会の活性化について

(2)東山会本部代表あいさつ 川地秀和 東山会会長

- ・水野前会長の退任を受け今年、会長に就任した
- ・関西支部の長きにわたる活動に謝意、関東支部とともに 3 拠点で東山会活動が一層活発になることを期待する

(3)関東支部ご挨拶 藤田訓弘 関東支部長（S40 卒）

- ・関東支部設立及び設立総会(H19 年 130 名参加)について
- ・今年の総会（参加 90 名 OB：現役 = 2：1 の割合、OB は H8 年が最若年）
- ・第 3 回総会（H21）は豊田章一郎氏の講演予定
- ・囲碁の会は H20 年から月例で開始、ゴルフは春・秋 2 回開催
- ・現役中に活躍された方に講演依頼、フォーラムを開催

(4)新役員の紹介 安田幸伸 支部長

- ・別紙名簿参照
- 白井良明副支部長、兼松昭副支部長、市川徹 幹事 の新任
- 山田晃会計幹事は会計監査へ、会計は和田滋憲 幹事担当へ

(5)会計報告 山田 晃 幹事（S33 卒）

- ・別紙に基づく会計報告
- 今年度は繰越金増加（56 万円 63 万円）
- ・年会費の納入者は今回増加（61 名 65 名）
- ・会計幹事退任の弁

(6)会計監査報告 和田滋憲 幹事（S43 卒）

- ・監査の結果報告書どおりと認める。
- ・会計報告は会計監査報告後 総会参加者にて承認

(7)一般報告 深谷 修 幹事（S34 卒）

- ・支部役員会報告 2 回開催
- 支部便り内容等、支部活動活性化、総会 等につき検討
- 名簿内容の変更対応、役員選定・交代について
- ・支部便り発行、総会案内状発行について など
- ・総会出席者 今回はいつも参加される方が病気などで欠席して少ない。

6 懇親会 司会：荻原稔蔵 幹事

(1)乾杯 音頭 市川 徹氏（S43 卒）

(2)懇親会

ゴルフ同好会実施報告 市川 徹 幹事

四条躰CCにて10月27日(月)実施、7名参加、優勝は市川幹事
来年は3組にて実施を目指す。

囲碁同好会実施報告 青山信英氏(S32卒)(古澤幹事の代行にて報告)

6回実施、うち4回青山氏優勝、特筆は深谷氏(支部幹事)は6級で
参加し5勝1敗で3級に昇級

参加者発言の中から

・藤田訓弘 関東支部長

9月26日、女性の地位向上のシンポジウムが東京であり、七大学総
長が全員参加した。女性の教授割合では七大学中名大が12%でトッ
プとの事。最後に七大学総長の共同宣言があったが、北大は2020年
までに20%に上げると宣言した。

・白木博明氏(S23卒:元支部長)

S20年入学したが、当時名大に女性の学生が3人いて3名とも理学部。
うち一人は数学専攻だが松下幸之助氏の娘さんと女学校時代の同級
生でした。

・川地秀和 東山会会長

三菱重工出身で航空機を担当。民間機でMU2、MU300型ビジネスジェ
ットかターボプロップをやっていた。MU300は7、8人乗りの双発の
ジェットだが事業としてはうまくいかなかった。その機体が米国で空
軍に200機くらい練習機で採用された。日本の航空自衛隊に逆輸入さ
れ、残念であった。

・成瀬一郎 名大大学院教授

前の所属(豊橋技術科学大学)の研究室は実験装置を基本的に学生が
全部作っていた。専攻は燃焼だから装置は大物だ。全部溶接もやらし
ている。だから安くあがり。就職して作る人の側に立って設計図が描
ける、これが機械のもの作りなんだと。今の学生もちゃんとももの作り
の夢を持っている。是非、叱咤激励・応援をよろしく。

・清水義一氏(S31卒:前支部長)

東山会関西支部は今まで少し孤独だと感じないでもなかった。本日は
他組織との繋がりを感じた。関東支部は藤田支部長の努力で立ち上げ
られた。今後、力強いパートナーとして交流し高めあっていけたらと
思う。

・安田幸伸 支部長

最近、中国の南部に行った。聞いたことも無いような町にすごいホテルがどんどん建っている。うそか本当か知らないが 360 ホールのゴルフ場があるとのこと。そんな処が中国だと言う認識で帰ってきた。

・白井良明 副支部長

最近、家で息子の任天堂の Wii を使う機会があった。本当に自分の体でヨガや筋トレなど、いわゆるゲームと違い運動不足が本当に解消できる。

学生歌、寮歌等の斉唱

閉会の挨拶 安田幸伸 支部長

今日は人数は少なかったが非常に盛り上がってよかった。関西支部もこれから頑張ってもらいますので是非、皆様方のご協力をお願いしたい。

閉会の一本締め 白井良明 副支部長

以上（和田 記）

6. 同好会報告

(1)「囲碁の集い」報告

囲碁担当幹事 古澤 裕（昭和32年卒）
（臨時代理 庶務幹事 深谷 修）

平成20年8月から平成21年6月まで6回開催し、結果は次のとおりです。

開催日	参加人数	優勝者	成績	備考
20年8月2日(土)	5	松田3段	4勝0敗	
20年10月4日(土)	7	深谷4級	5勝1敗	
20年12月6日(土)	4	松田3段	3勝0敗	
21年2月7日(土)	5	岩田3段	3勝0敗	
21年4月10日(金)	7	深谷3級	4勝1敗	
21年6月11日(木)	4	清水9級	3勝0敗	

現在の会員は、川口 啓造（20年卒）、松田 保（S28年卒）、岩田 恒雄（S30年卒）、清水 義一（S31年卒）、青山 信英（S32年卒）、古澤 裕（S32年卒）、鷺田 俊司（S32年卒）、深谷 修（S34年卒）、兼松 昭（S39年卒）、白井 良明（S39年）、荻原 稔蔵（S43年卒）の11名です。

会場は岩田氏の計らいにより、中央電気倶楽部で、従来から偶数月の第1土曜日に開催してきましたが、4月は第1土曜日の参加者がほとんどなく日程を変更しました。引き続き6月も木曜日開催としました。多くの方が参加できる日程にしたいと考えています。参加ご希望の方は庶務幹事の深谷までご連絡ください。昇段、昇級の規約を設けています。



(2) ゴルフ同好会報告

ゴルフ担当幹事 市川 徹 (昭和 43 年卒)

今年から春と秋 年 2 回の開催となり 5 月 1 8 日 (月) 枚方国際カントリークラブで実施しました。

新型インフルエンザの感染が拡大しつつある時期ではありましたが、2 組 8 名の参加をいただき 好天にもめぐまれ 楽しくプレーができました。新ペリア方式で優勝は野崎さん (グロス 5 3、5 4 ネット 7 3)、ブービーは 太田さん (グロス 5 1、5 3 ネット 8 1) でした。ニアピン賞は野崎さん、安田さん、兼松さんが獲得されました。

今回は山田さんの奥様も参加されましたが、今後 参加人員も増やしていければと思っています。気楽にプレーと会話が楽しめるよう、安くて便利な場所と運営に心がけてまいりたいと思います。



写真左から 市川徹 (S 43 卒)、太田吉光 (S 45 卒)、野崎利雄 (S 29 卒)
兼松昭 (S 39 卒)、和田滋憲 (S 43 卒)、山田久美子、山田晃 (S 33 卒)
安田幸伸 (S 39 卒) 以上 敬称略
(H 2 1 年 5 月 1 8 日 枚方国際カントリークラブにて撮影)

7.平成19年度東山会関西支部会計並びに監査報告

会計幹事 山田 晃 (昭和33年卒)
 会計監査 和田 滋憲(昭和43年卒)

下記内容の平成20年度東山会関西支部会計及び会計監査報告は、平成20年11月22日開催の東山会関西支部総会にて承認されました。(当支部報では会計及び会計監査幹事の朱は省略しています。)

平成20年度東山会関西支部会計報告

期間：平成19年11月10日より平成20年11月21日まで

収 入	金額(円)	支 出	金額(円)
19年11月10日の総会会費 (7000円×16人)	112,000	19年11月10日弥生会館で の総会費用	119,360
本部援助金	30,000	写真代	0
年会費(2000円×65人) (振込手数料差引き後の金額)	124,400	通信費	10,455
関東支部からのご祝儀	10,000	総会案内制作費	32,729
預金利息	1,047	総会案内発送費	29,842
		会議費	10,966
		コピー,事務用品	290
当年度の収入合計	277,447	旅費その他	5,710
		当年度の支出合計	209,352
前年度からの繰越金	567,276	次年度への繰越金	635,371
合 計	844,723	合 計	844,723

以上のとおりご報告いたします。

会計幹事 山田 晃

以上の報告は適正なものと思います。

会計監査 和田滋憲

8 . 編集後記

支部長「雑感」では、関東支部総会は若手の会員が積極的に参加されているようです。当同窓会も幅広い会員の参加を期待しています。

第46回支部総会での成瀬教授の講演の中心テーマは名大機械系のG-COE申請(概要は2.の講演録に掲載)の文科省採択にありました。人材育成で国際競争力のある大学に名大がステップアップしていくようOBとしても期待したいと思います。

昨今の世界を巻き込んだ経済危機と地球温暖化対策で、これからの世界のエネルギーの様相が一変していくかも知れません。自動車分野ではハイブリッド車が売れ、電気自動車も満を持して発売されました。第46回支部総会では自動車搭載電池の開発を切り口にした自動車の開発動向を客員講師の太田璋さん(パナソニックEVエナジー(株)元社長)に講演していただきました(3.に講演録掲載)。講演からもう既に10ヶ月くらい経過しましたが、その後の自動車産業は様変わりしました。将来を的確に見据えた講演だったと思います。

近年、何かと中国が注目されていますが今年、中国の絶景地 九寨溝に市川徹さんが行って来られその感想をレポートしていただきました。また在職中、数多く中国への出張を経験され、中国を熟知されたうえでの中国の感想も記載されています。是非お読みください。

(W記)